

平成27年4月1日 施行
【既存店向け】**消防法令改正後の実例報告 ②**



2015.10



前回資料の「消防法令改正後の実例報告 ①」では、水道管 直結直圧式（水道メーター増径）の事例を紹介致しました。今回は新たに下記の事例をご紹介します。

■ 水道管 直結直圧式（ポンプユニット）の事例

- ・放水圧力を確保するのに、水道メーター増径工事が困難な場合は、この直結・受水槽補助水槽併用式（ポンプユニット）の施工となります。^{※.1}

※ 1）増径工事が困難な場合とは、水道管の本管と物件の距離があり、道路掘削工事が困難な場合

※ 工事でポンプユニットの電源が必要となります。電力会社への申請及び動力200V電源増設工事（約15万前後）

※ 幅・奥行 約1m以上のポンプ本体の設置スペースが必要。

■ スプリンクラー設備を要しない構造の事例

- ・スプリンクラー設備を要しない構造とは、消防法施行規則第12条の2に規定されている『火災発生時の延焼を抑制する機能を備える構造』のことである。ただし延べ面積が275㎡未満で利用者の居室が避難階のみに存するもので“第2項第2号”の要件を満たすものにあっては、多少の緩和措置があり。

■ 第2項第2号の要件とは

- ・延べ面積が100㎡未満の小規模な施設
- ・内装を準不燃材料等で仕上げたもの（居室を区画）
- ・居室に屋外へ容易に開放することができる開口部を設けること
- ・開口部より道路までの避難経路の幅員が1m以上あること
- ・居室から2以上の異なった避難経路を確保していること 等。

※ スプリンクラー設備を要しない構造が可能かどうかは建築士の消防署・建築指導課との協議が必要です。



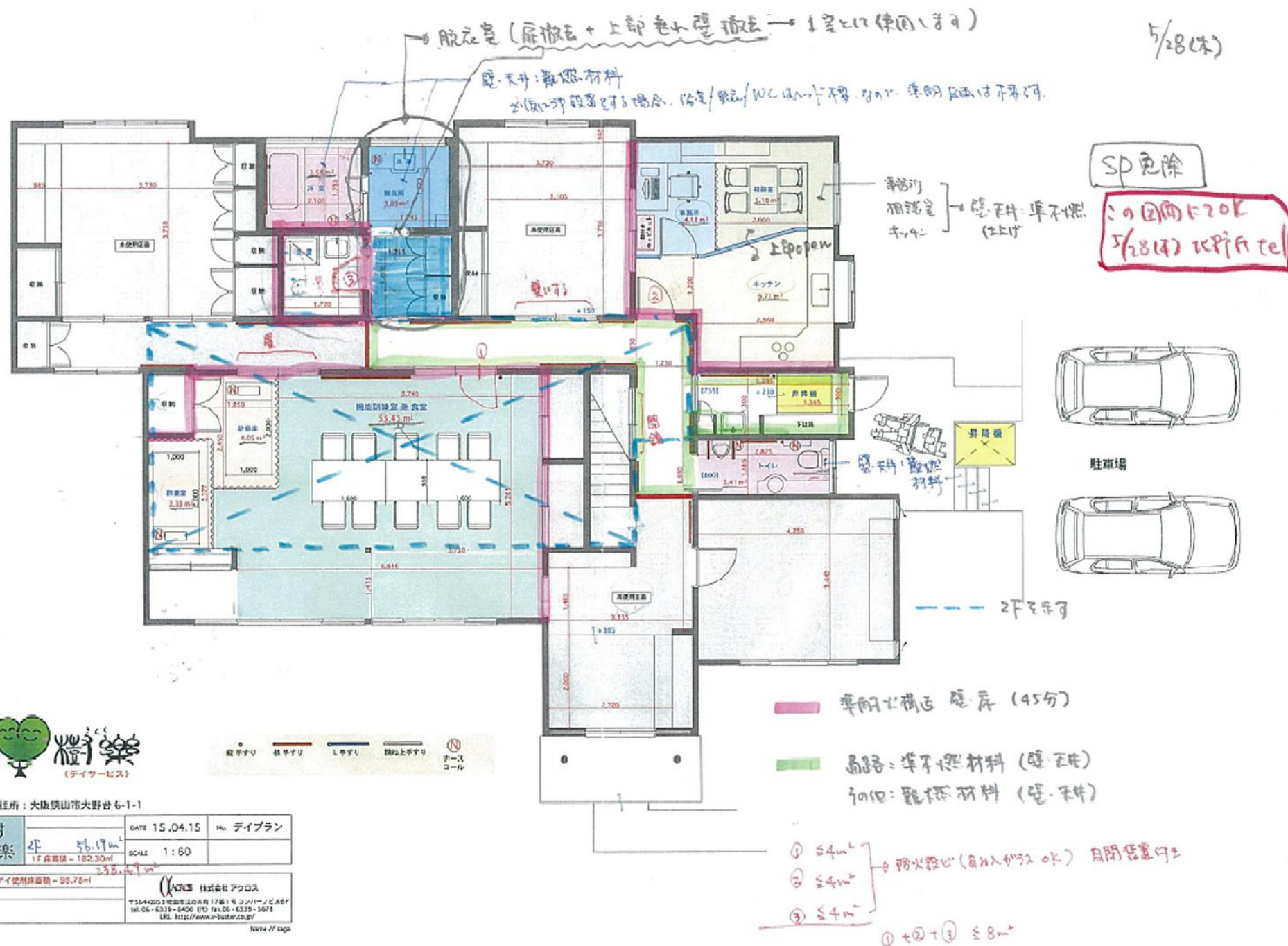
■ ポンプユニット設置の土台工事



■ ユニック車でポンプユニット本体の搬入・設置



■ 1次側電源工事（東電委託工事） ↑ 専用ブレーカー設置



内装制限に伴う施工内容

部屋	部位	天井内梁	天井	壁	床	備考
機能訓練室		強化PB15張り	□35+PB12.5	梁との取合部モルタル補修		乙種防火ドア(ハンガードア)
			不燃クロス			
開口部				27*60+PB12.5+9.5		
				不燃クロス		
相談室/事務所		強化PB15張り	□35+PB12.5	梁との取合部モルタル補修		乙種防火ドア(片開ドア)
			不燃クロス	不燃クロス		
開口部				27*60+PB12.5+9.5		
				不燃クロス		
家事室		強化PB15張り	□35+PB12.5	梁との取合部モルタル補修		乙種防火ドア(片開ドア 常閉)
			不燃クロス			
脱衣室	既設のまま	既設のまま		垂れ壁撤去 天井より10cm程度まで		脱衣室/前室の引戸部7ヶ
廊下		準不燃クロス				
WC		準不燃クロス		準不燃クロス		
内玄関		準不燃クロス				
2F					コンパネ A=15張り	



■ 奥の機能訓練室出入口は防火戸

■ 天井内の梁や壁も強化石膏ボード仕上げ。
本物件は、空間の圧迫感を軽減するため
天井は張らずに、強化石膏ボードに不燃
クロス仕上げにしている

■ 木天井から強化石膏ボードに不燃クロス
仕上げ。



■ 居室の柱も強化石膏ボードに準不燃クロス仕上げ。 ■ 準不燃クロス



■ 機能訓練室出入口の防火戸



■ 脱衣所（洗濯機置場）の防火戸



■ キッチン入口の防火戸

※本物件では、消防署より火災が発生する恐れがある「機能訓練室」「脱衣所」「キッチン」の3ヶ所をそれぞれ1つの区画にするよう指導を受けたため、出入口は防火戸を設置。

Memo

